

■ちばさぽセミナー

センターが登録団体の活動を支援する「ちばさぽセミナー」は、会場の優先利用・広報支援などのバックアップをする企画で、今年度で3年目になります。昨年度は、講座・相談など10の企画が実施されました。継続的な相談も3団体により行われ、相談実績を着実にあげています。

今年度は、すでに講座9団体、相談2団体の申請を受けました。初参加の「千葉市水墨画同好会連合会」など、新しい分野の講座も加わっています。申請受付は締め切りましたが、平日に実施の企画であれば検討も可能ですので、スタッフにご相談ください。



■活動部会の紹介

センターでは、複数の登録団体が共通のテーマで自主的に活動する「活動部会」を奨励し、依頼に応じて広報面での側面的支援を行っています。部会活動の一部をご紹介します。

◇部会名：「千葉の空襲と戦争を語り継ぐ」

(構成団体：ちば・戦争体験を伝える会、千葉市空襲と戦争を語る会)

千葉市平和のための戦争展「ピースフェア2016in千葉」を6月に開催予定。3年目を迎え、平和とともに創るものという主旨に賛同した多くの人達がこのフェアに参加。ステージでは歌・演奏・紙芝居・詩の朗読等が、会場ではパネル展示(市民団体の活動紹介)が行われます。

日 時：平成28年6月15日(水)～19日(日) 10:00～18:00

☆「千葉市空襲71周年

戦争を繰り返さないための集い2016」

6月18日(土) 13:10～16:00

会 場：きぼーる1階 アトリウム(千葉市中央区中央4-5-1)

入場料：無料

■ボランティア講師養成講座

あなたの経験・特技を活かし、講師になってボランティアしてみませんか？すでにやっている方もスキル・アップを目指してみは？

6月7日(火) 14:00～16:30	【話し方のコツ】話し方の基本を学ぶ 講師：原 茂一(千葉話し方友の会)
6月14日(火) 14:00～16:30	【講座のつくり方】講座の構成、進行や組み立て 講師：出納 いずみ(リベルタちば 代表)
6月21日(火) 14:00～17:00	【実践編】模擬プレゼンテーション

会 場：千葉市民活動支援センター 会議室

参加費：原則3回通しで1500円(単回500円)

定 員：20名(申込み先着順)

■「広報相談」がスタート！

「専門家による個別相談」に、団体が発信したい情報を効果的に発信するツールや、その方法について相談ができる『広報相談』が加わりました。日程等は以下のとおり。相談料は無料です。他の相談共々、是非ご利用ください。

日 程：5/31、7/30、8/30、10/29、11/29、1/31

時 間：各日18:00～18:50、19:00～19:50の2回

会 場：千葉市民活動支援センター

相談員：齋田清孝氏

(有限会社青葉コミュニケーション代表取締役)

対 象：NPO・ボランティア活動をしている団体・個人

※予約は、相談日の7日前の18時までに千葉市民活動支援センターへ

【お申込み方法】(上記いずれも)

千葉市民活動支援センターまで、メール、FAX、TEL、来所にて、以下の項目をお知らせください。

①参加を希望する講座等の名称・日時、②お名前、③ご住所(市区町村名まで可)、④連絡先(電話またはメール)、⑤所属団体(あれば)

ミニコラム

ちばさぽの風 vol.13

“異分野交流”が育む市民活動のオモシロさ

センターではこれまで何度か、「つながり」という言葉を事業のコンセプトに使ってきた。しかし、「他の団体とつながりたい」といった声を聞くことはあまりなく、こうしたコンセプトは響かないのだろうか？そもそも“つながり”という言葉が空々しいのだろうか？といったことを、少し前から感じるようになっていた。

そんな思いを抱きつつ、昨年度末にセンターの主催事業「団体交流会」に臨んだ。誌面の都合で詳細な報告はできないが、熱い思いをもった参加団体の皆さんのおかげで期待以上の成果を得るとともに、自分の間違っただけの思い込みに気づかされるなど、実りの多い会となった。

成果はあらためてお伝えすることにして、ここでは間違っただけの思い込みについて述べたい。それは、無意識のうちに“つながりの範囲”を「同じ分野の団体」と捉えてしまっていたことである。もちろん、「まちづくり」と「地域安全」など関連が深い分野では考えられるが、例えば「環境保全」と「文化・芸術」といった異分野の団体間でのつながりは、正直考えてもいなかった。ところが団体交流会では、こうした異分野の団体がお互いの話に耳を傾け、交流

を図る姿が多く見られた。当日の盛り上がりに加え、後日、会に参加した団体から複数の相談があったこともあり、「市民活動団体どうしの“異分野交流”が進めば、今よりもっとおもしろいことができる」という確信も得た。

今はインターネットという便利なツールもあるが、まずは直接出会わないと本当のつながりは生まれないだろう。市民活動の出発点は、地域の課題を感じたり、理想の社会を実現したいという思いであることが多く、この部分で共感すれば、初めて会う人どうしても打ち解けやすい。今年度も「団体交流会」を複数回開催予定である。ぜひ多くの方に“異分野交流”を体感していただきたいと願う。(原)

